



[楽寿園入口](#)



[菊まつり案内チラシ](#)

令和元年10月30日(水)から11月30日(土)の1か月間、三島市立公園 楽寿園に於いて『第67回 菊まつり』が開催されます。開催初日の10月30日、取材と鑑賞に行ってきました。

＜楽寿園 菊まつりの案内＞

- ・場所：三島市一番町19-3
- ・交通：三島駅南口から徒歩3分
- ・入園料：大人300円
- ・夜菊鑑賞：11月9日(土)から17日(日)の間ライトアップされた
幻想的な菊が堪能できます。
ライトアップ時のみ入園無料です(午後5時から9時まで開園)
- ・第67回東海菊花大会 同時開催：10月30日から11月5日菊の愛好家
による作品展示あり。
- ・お問い合わせ：三島市立公園 楽寿園 TEL:055-975-2570



[仁和寺 盆景](#)



[菊まつり メイン通路1](#)

今年のテーマは、令和元年訪れたい！皇室・楽寿園ゆかりの寺院『仁和寺から菊で飾られた回廊を歩く』です。

6,000鉢以上の鉢で園内は菊の香りいっぱいです。ぜひ期間中にご覧になって下さい。



[菊まつり メイン通路2](#)



[菊まつり メイン通路3](#)

メイン通路には菊で飾られた盆景などで見ごたえ十分です。今日(10/30)は菊まつり初日でもあり、まつりメイン通路の開花は2から3分咲き、写真上左右の屋根に植えられたスプレー菊もグリーン状態です

が、一週間後くらいには綺麗な開花をご覧頂けると思います。



[出展作品1](#)



[霊明殿 盆景](#)

写真上右は1991年建造された、京都にある仁和寺内の登録有形文化財「霊明殿」の盆景です。建築様式は木造平屋、檜皮葺で平安後期の様式です。



[大菊5本組鉢](#)



[1本仕立て鉢](#)

大菊5本組鉢、7本仕立て鉢など多くの菊が満開状態です。ほのかな淡い菊の香り、そして花の観賞を満喫する事が出来ます。



[出展作品2](#)



[出展作品3](#)

菊の愛好家の方々が丹精込めた作品、どれも素晴らしく綺麗です。野生の山野草も自然で美しいですが、愛好家の方々の想いで作製された菊の花には、作者の個性と重みを感じ取れます。



[菊アップ1](#)



[菊アップ2](#)

菊の花弁、さまざまな種類が見事に開花しています。自然にこのような美しさが現れるのは何とも不思議な感じがいたします(写真上左右と左下)。



[菊アップ3](#)



[盆景菊1](#)

和室に飾りたくなるような美しい盆景菊が数多く展示されています。



[盆景菊2](#)



[懸崖菊](#)

テーマ「神代の桜」写真左上…見事な出来栄えに驚きです。写真右上の懸崖菊も…綺麗で心癒されます。



[いこいの松](#)



[小浜池と楽寿館\(旧小松宮別邸\)](#)

楽寿園内の「いこいの松エリア」(写真左上)には溶岩小洞穴が見られます。これは溶岩トンネルの中を流れる溶岩から抜け出たガス成分がたまり、上側の溶岩を押し上げた空洞です。
「小浜池」(写真右上)では富士山の東斜面に降った膨大な量の雪や雨が、三島溶岩流の間にしみこみ地下水となり約10年かけ小浜池に湧き出したと言われています。

その他「常盤の森エリア」、「小浜の森」、「深池」など見どころが多々あります。また園内には軽食処もあり手軽に行けるお勧めスポットです。

取材：中伊豆地区担当 安藤 智章